

事業者の皆様へ

食品ごみは大切な資源です。

●食品ごみを資源活用して脱炭素社会に貢献

★食品ごみの焼却処理を減らして資源活用



食品ロス全体量のうち約半分が事業系食品ロスで占められています。

発生した事業系食品ロスを廃棄物として処理する場合、その多くは事業系一般廃棄物として、自治体の処理場で焼却処理されている現状です。

食品ロスを減らし、自治体が焼却するごみ量を減量することはCO₂排出量削減につながります。

また、岡山市には食品ごみを焼却することなく原料として発電に利用可能な全国的にも数少ない施設を有する民間処理業者もあります。

このような民間処理業者を活用した焼却ごみの減量、食品ごみの資源利用にご協力をお願いします。

食品ロス量 522万トン 全国令和2年度推計値(農林水産省)

家庭系食品ロス 247万トン (47%)	事業系食品ロス 275万トン (53%)
----------------------------	----------------------------

岡山市内で食品残渣(一般廃棄物)を資源利用可能な許可業者

施設名称	施設所在地	連絡先
バイオディーゼル岡山株式会社	岡山市南区築港栄町7-49	086-259-4910

岡山市環境事業課 電話086-803-1298